



なかまだみんな

横浜市立中和田南小学校

電話 802-0979

給食時あれこれ

校長 山崎 薫

新学期が始まって間もなく一か月が経とうとしています。給食も始まったこの時期、1年生の給食指導は一苦労です。本校では4月中は授業も給食も両クラスに級外教諭が加わり、二人体制で指導しています。4校時終了は12時15分ですが、1年生は正午を目途に受け取りに来ます。白衣の着方、給食の受け取り方、給仕の仕方など、丁寧に指導を重ねていますが、規定の時間内に終了させるためには、4校時の後半以降は、給食の準備に追われることが実情です。

受け取りに来るとき、当番は必ず校長室前を通ります。12時に1年生が来るのに合わせて私は校長室の扉を開け、椅子に座り当番の列を迎えるようにしています。「こんにちは。」と、多くの子どもたちから挨拶がきます。そして、「おいしい給食いただきます。」と全員で調理員さんにも挨拶をしてから受け取ります。1年生にとって、人数分の食缶や食器類はとても重いので、二人一組でもっていきます。安全のため、級外教諭は重く熱い食缶を補助しています。

先週は、教室での配膳の様子も見てみました。2階に上がると出発直前でした。並行して、配膳台を動かし台上を拭く子もいました。やがて、当番が給食を運んできました。配膳台の上に順番通りに食器や食缶を並べます。ごはんやおかずを盛り付ける量のサンプルを担当が作り、ようやくお盆をもって順序良く並び、取り始めました。全員が取り終わり、「いただきます」の挨拶をする頃、時計は12時30分を指していました。40分近く子どもたちは頑張りました。

時を戻して20分頃、2年生の当番が1年生の廊下の前を通過しました。実にスムーズで驚きました。2年生は去年の7月から給食が始まりましたが、初期はやはり、12時受け取りでした。一年間ですっかり要領を得て、てきぱきと行っていました。ほぼ同時に2年生の教室からも「いただきます」の声がしました。子どもの成長の度合いにあらためて感動しました。

35分を過ぎると、スピーカーから軽やかなクラシックミュージックが流れ、お昼の放送が始まります。現在、給食中は全員が前を向き、会話をせずに食べることになっています。こんなとき、このお昼の放送はとても有難いです。担当は情報委員会の子どもたちです。毎日、委員の子が考えたスピーチが流れます。このスピーチが実に上手です。語り掛けるような口調の子、途中にクイズを入れたりする子もいます。スポーツの話、声優さんに関する話など、話題も幅広いです。委員会を決める時、担当の先生が「情報委員会は、別名、作文委員会です。」と子どもたちに伝えていましたが、務める子どもたちは十分期待に答えています。私には、地方ローカル局の、のどかな情報番組のように聞こえます。ほのぼのとした癒しの放送というイメージです。

食後の残量もとても少なく、よく食べていると報告を受けています。身体の成育と共に、これからも給食の時間が子どもたちにとって心とむ時間であることを願っています。

大型連休中、外出しづらい状況ですが、その分、子どもたちの間で、通信型ゲームやメール交換などをする機会も増える可能性があります。使い方やマナーなどを守らず、トラブルに発展している例も区内で多数発生しています。ご家庭におかれましては、金銭授受トラブル防止と共に未然防止の丁寧なご指導をお願いいたします。